## 大学院機械航空宇宙工学特別講義 レポート

今回の講義では、微小重力下での流体の挙動について学習した。微小重力下では表面張力が支配的になり、濡れ性が顕著になることがわかった。ペットボトルのキャップを外し一部に穴をあけた状態では、地上では水が流れ出るのに対して、微小重力下では流れが止まり、圧力を付加すると穴から直線的に流出するという実験が非常にわかりやすく、微小重力環境をイメージできた。宇宙服の中でこぼれるとわずかな量でも窒息してしまう可能性もあるなど、地上では想像もしないようなことで問題となることから、微小重力環境では濡れ性をコントロールすることが非常に重要であるということがわかった。